

カテゴリの統合

Q13 質的変数のカテゴリを幾つか統合したいのですが、どうすればいいですか？
具体的には、10個あるカテゴリの6～10をその他として統合したいのです。

A13 データ変換で行うことができます。

解析の途中でカテゴリの変更を行う必要が出ることは少なくありません。その時は、以下のように行ってください。「データ変換」機能を使います。

[手順]

メニューから「表示」を選択します。「手法」-「データ変換」を選択します。

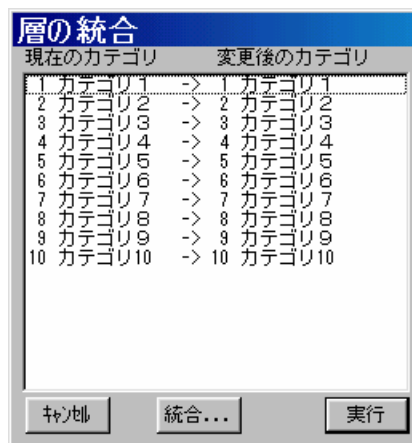
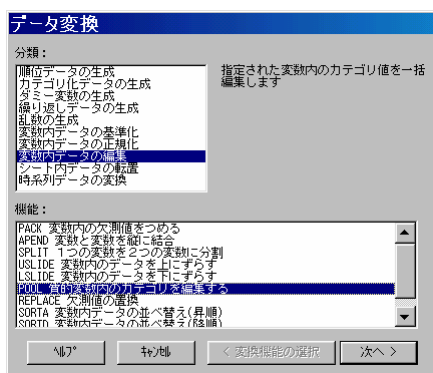
「データ変換」のダイアログが表示されますので、分類から「変数内データの編集」を、機能からは「POOL 質的変数内のカテゴリを編集する」を選択します。

対象とする(カテゴリを編集する)変数番号と変換した後のデータを保存する変数番号を入力し、[変換開始]ボタンを押します。変換先の変数名を入力するダイアログが表示されますので、必要に応じて入力を行い、[OK]ボタンを押して下さい。

「層の統合」ダイアログが表示されます。

変更したいカテゴリを選択し、[統合...]ボタンを押します(複数の変数を選択する場合には、[Ctrl]キーを押しながら項目を選択するか、連続しているカテゴリであればドラッグして選択することもできます)。

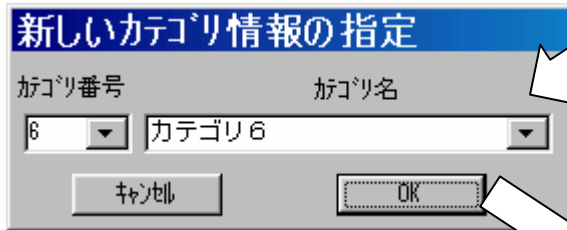
ここでは、カテゴリ6～10をカテゴリ6に統合する手順を示します。



- (1) カテゴリ6～カテゴリ10を選択し, [統合...]ボタンを押します



- (2) 「新しいカテゴリ情報の指定」ダイアログが表示されます。複数のカテゴリを選択した場合, 右側のカテゴリ名(ここでは, カテゴリ6)に一括して統合されますので, このまま[OK]ボタンを押します。



- (3) 「層の統合」ダイアログに(2)で設定した結果が反映されます。確認してよければ[実行]ボタンを, 間違っているか, 他にも統合を行う場合には[統合...]ボタンを押して下さい。



- (4) 「データ変換」ダイアログに戻りますので, [終了]ボタンを押します。

以上で, カテゴリの統合は完了です。

なお, 統合する数が少ない場合には, 置換機能を用いて行う方が便利な場合もあります。

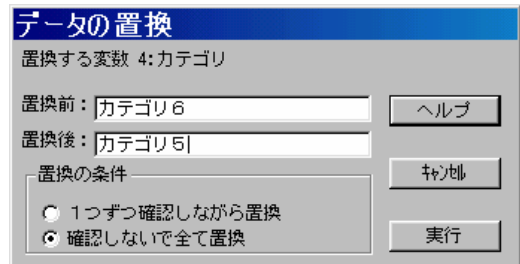
例えば, 上記の結果に対して, 更にカテゴリ6をカテゴリ5に統合する場合,

対象とする変数を選択する(変数名をクリックすると, 列が反転する)。

メニューから「編集」-「置換」を選択する。

右のようなダイアログが表示されるので, 置換する文字, 置換後の文字を入力し[実行]ボタンを押す。

この手順で行えば, カテゴリ6が全てカテゴリ5に置き換わるので, カテゴリ6がカテゴリ5に統合されたことになります。



掲載されている著作物の著作権については，制作した当事者に帰属します。

著作者の許可なく営利・非営利・イントラネットを問わず，本著作物の複製・転用・販売等を禁止します。

所属および役職等は，公開当時のものです。

■公開資料ページ

弊社ウェブページで各種資料をご覧ください <http://www.i-juse.co.jp/statistics/jirei/>

■お問い合わせ先

(株)日科技研 数理事業部 パッケージサポート係 <http://www.i-juse.co.jp/statistics/support/contact.html>